



熊本市保育園連盟 保育士会

こんにちは！保育士会です



R7



こんにちは。お久しぶりの保育士会です！6/27(金)リーダー保育者研修会、7/3(木)中堅保育者研修会に多数の参加をいただきありがとうございました。又、リーダー保育者研修会の際は最後の片付けを自主的にお手伝いいただき大変助かりました。それぞれの研修後、多くの感想が寄せられており反響の大きさを実感しております。後ほど、中堅保育者研修(乳幼児の性)について、ほんの一部紹介いたします。

令和7年度になり初めての保育士会だよりになります。

保育士会は5ブロックよりそれぞれ会長と副会長が選出され、保育園連盟保育士会の会長と副会長を合わせ、合計12名で構成されています。主に各ブロックの研修に関わることを行っていますので、少しでも現場の先生方の役に立つようにと計画・進行しております。まずは今後の予定と各ブロックの保育士会役員を紹介いたします。

保育園連盟

<保育園連盟 今後の予定>

10/19(日) わんぱく祭り

11/8(土) 保育園連盟体育祭

11/10(月) 発達支援研修会 講師:こども L.E.C センター 松本祐一郎氏

東部ブロック

ブロック長



令和7年度東部ブロック長を務めさせていただきます、**広福保育園**の**鶴山朋美**と申します。昨年度は副ブロック長として、右も左もわからず、手探りのままなんとか1年を乗り切りました。今年はブロック長として、少しは成長した、はず！あたふたしつつも、他ブロックの先生方とのつながりに励まされ、なんとか楽しく頑張っています。やりがいはじんわり、プレッシャーはずっしり。でも笑顔だけは忘れずに頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

東部ブロック副ブロック長を務めさせていただきます、**えのみこども園**の**福田友木子**です。えのみこども園という名前の由来は、園の立地が榎町という地名であることから榎の木に実る実のことを「えのみ」といい、その実が緑、黄色、赤と熟す過程があることを子どもの成長と重ね合わせて命名しています。研修では各ブロックの役員の先生方と協力し、連盟の先生方のニーズに合わせ、研修の企画運営に精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

副ブロック長



<東部ブロック 今後の研修予定>

8/29(金)「療育施設での支援プログラムの概要」 児童発達支援センターここぶらす日赤通り 松本志帆氏

10月 「感覚統合を促進する遊びと活動」 熊本託麻台リハビリテーション病院 清田輝氏

11月・3月頃 主任・主幹及び代表者会議



西部ブロック

ブロック長



保育士会西部ブロック長を務めさせていただきます城高保育園の森本千秋です。昨年度、研修やレクリエーション大会の中で見た先生方の真剣なまなざしや弾ける笑顔がとても印象的でした。今年度も実技やグループワークを取り入れた研修等、保育の楽しさを感じられるものを計画しておりますので、共に学びを深めていきましょう。不慣れで行き届かない点もあるかと思いますが、精一杯務めさせていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

今年度西部ブロック保育士会副ブロック長を務めさせていただきます、誠櫻幼愛園の森寿美代と申します。当園は熊本駅の近くにありながらも、裏には山がある自然に恵まれた子ども園です。子ども達と一緒に体育遊びを中心に様々な活動に取り組み、楽しんでいます。保育士会の役員を仰せつかり、不安はありますが、各ブロック役員の先生方と協力して、皆様のお役に立てるよう精一杯務めさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

副ブロック長



<西部ブロック 今後の研修予定>

- 8/26(火) 「感覚統合の学びを通して子どもの育ちをみつめる」 山鹿温泉リハビリテーション病院 満永晴美氏
- 10月 「身近な材料を利用した手作りおもちゃ」 大津山琢氏
- 11/27(木) 子どもの発達と保護者支援 熊本市健康福祉局子ども未来部子ども発達支援センター
- 12月頃 主任・主幹及び代表者会議



南部ブロック

ブロック長



今年度、保育士会南部ブロック長を務めさせていただきますくすのき保育園の松村生と申します。くすのき保育園は、田んぼに囲まれて自然豊かな場所にあります。先日、子ども達と一緒に田んぼの中の感触を楽しみながら田植えを行いました。広い園庭やプールもあり、毎日子ども達の元気な声が響き渡っています。ブロックの研修では、子どもの豊かな育ちを支えるために様々な方面から学びを深められるよう企画しています。行き届かない点もあるかと思いますがよろしくお願いします。

今年度、南部副ブロック長を務めさせていただきます、雁回まこと保育園の平江さゆみです。うちの園は雁回山の麓にあり、運がよければ山から降りて来たかわいいウリ坊にも出会えます。何かと不慣れな点が多く、行き届かないことがあるかと思いますが、精一杯務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いします。

副ブロック長



<南部ブロック 今後の研修予定>

8/26(火)「感覚統合の学びを通して子どもの育ちをみつめる」山鹿温泉リハビリテーション病院 満永晴美氏

9/5(金)「危機管理について～子どもの怪我防止・ヒヤリハットの活用法～」ゆりかご保育園 二宮球美氏

10/23(木)「こどもの視力を守るために今、私たちにできること」みふね眼科 上野重文氏

2月下旬 主任・主幹及び代表者会議



北部ブロック



今年度、北部ブロック保育士会ブロック長を務めさせていただきます、**むつみ保育園の木本千尋**と申します。むつみ保育園は、体育あそびや英語あそび、畑のお世話など、毎日元気いっぱいな子どもたちと一緒に楽しんでいます。ブロック研修では、絵本やわらわうた・言語発達について・製作を計画しています。他園の先生方と一緒に私自身もたくさん学んでいきたいです。不慣れで至らない点もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度北部ブロック保育士会副会長を務めさせていただくことになりました、**熊本すみれ保育園の岡祐子**です。当園は西環状線の横にあり、園庭や保育室からは九州新幹線をみることができます。乗り物が大好きな子ども達は新幹線が通ると手を振ったり歓声をあげています。今回保育士会の役員という大役を仰せつかり、わからないことばかりですが他園の先生方と協力しながら精一杯努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



<北部ブロック 今後の研修予定>

9/2(火)「言語発達への理解と対応」親と子サポートセンター 黒川祐美子氏

10/28(火)「年齢に合わせた製作・描画(仮)」尚絅大学短期大学幼児教育科 坂本健氏

1月頃 主任・主幹及び代表者会議



中央ブロック



このたび、令和7年度中央ブロック保育士会長を務めさせていただくことになりました、**きよめ子どもの家の沖田昌子**です。これまで保育士会の活動に関わる中で、学び合いの場が保育を見直す貴重な機会となることを実感してきました。今年度は、日々変化する子育ての現状に目を向けながらも、「子どもの育ちを支える」という不変の土台を大切にしたい研修の企画・運営に努めてまいります。先生方がつながり、実践につながる学びを深められる一年となるよう、どうぞよろしくお願いいたします。

中央ブロック副ブロック長を務めさせていただきます **つぼみ保育園の上田文子**です。当園は担当制保育を始め、1人1人の子どもの成長・発達をより深く理解し、子どもの「今」を大切にしていきたいと毎日試行錯誤しているところです。この度はこのような大役を仰せつかり、わからないことばかりで不安はありますが、保育士会の活動を通してたくさんの研修会に参加し、自分もスキルアップしながら、少しでも皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。



中堅保育者 研修会

ちょこっと報告

<中央ブロック 今後の研修予定>

8/19(火) 視察研修 ～堅粕保育園・高取保育園～

9/17(水) 「アンガーマネジメント」心理カウンセラー 三浦佑子氏

11/27(木)「遊びを通じて育む心と体(仮)」平成音楽大学 石岡ひろみ氏

12月～1月頃 主任・主幹及び代表者会議

『乳幼児の性 ～保育の現場でできること～』京都あいこ助産院院長 渡邊安衣子氏

- 性教育＝人権教育** ※自分のからだに、誰が、どこに、どのような方法で触れることができるかを決めるのは自分
→人と自分は別人。勝手に触れてはいけないことが分かるよう育てないといけない。
ex. **親や先生であっても「ズボンおろすよ?」「おむつかえようね」「鼻水ふこうか?」と声掛けをし、同意をとろう**
- 今日から禁句「恥ずかしい!」** ※恥ずかしいという感情は教え込むものではなく、自分で気付くもの
→「裸でいたら恥ずかしい!」「そんな汚いところ触らない!」このようなネガティブアプローチは、偏見を植え付けることになり、子どもの体の自尊感情を下げてしまう。
ex. **「〇〇ちゃんのからだは大切だから服を着ようね」「パンツは〇〇ちゃんのお大切なからだを守ってくれるよ」**

【参加者の感想】

- ・「あなたの体はとても大切なんだよ」ということを伝えるには日々の私たちの言葉かけの積み重ねがとても重要だと、気持ちが引き締まる思いだった。
- ・性についてマイナスな言葉を言ってしまうと自尊感情の低下につながり、大人になってからも影響を与えてしまうことも学んだ為、否定的な言葉かけをしないことや正しい性教育について伝えていきたい。
- ・目からウロコでした。鼻水出てるね位は言っていましたが、拭いていい?と聞いたことはありませんでした。
- ・自分の考えが古かったことに気付かされました。
- ・性教育＝人権教育と教えていただきスーッと霧が晴れた思いです。「あなたたちはとても大切なんだよ」と教えていくことは、私たちにもできる・・・いや生まれて間もなく出会う私たちにこそできることなんだと感じました。
- ・信頼があればよし・・・ということではなく、一つ一つのことに子どもの思いがあること、その思いを知ることを丁寧に行い、受け止めていきたいと思った。
- ・日頃の保育でトイレの際、子どもに呼ばれたら対応することを「当たり前」という感覚で行っていた。子どもの中に「〇〇先生だったらおしりを拭いてもらっても良い」という信頼関係を確認しながら対応すべきだと思った。
- ・「性教育は人が幸せに生きるための健康教育」という言葉に、「性教育は難しい」「性教育は伝えにくい」と感じていた自分がアップデートできたように思う。
- ・言葉かけ、声掛けが今まで自分たちがやっていたことと同じだったので、良かったんだと再確認できた。

子どもの体に触れる前の声かけ。やっていた人は新たに足りない部分を、やっていなかった人は次の日から実行できる気づきとなったようです。